

ディビゲル®1mg ご使用時の注意

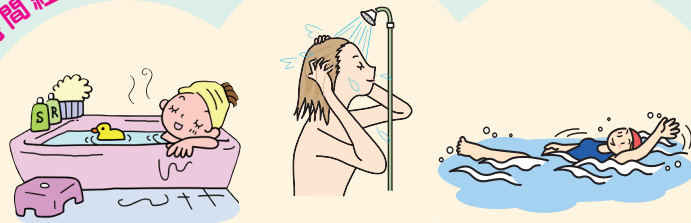
塗るときの注意

- お薬を塗る前と塗った後は手をよく洗って下さい。
- キズ、湿疹・皮膚炎等(ひどい乾燥や日焼けなども含む)がある場合は、お薬がその場所に触れないように注意して塗って下さい。
- このお薬は、アルコールを含んでいるため、アルコール過敏症の方は、かぶれ、発疹等の過敏症状があらわれることがあるので注意して下さい。
- お薬を塗る場所を清潔にしてから塗って下さい。
- なるべく日ごとにお薬を塗る場所を替えて塗って下さい。
- 胸、顔、外陰部や粘膜には塗らないで下さい。
- 目に入らないように注意して下さい。目に入った場合は、すぐに流水で洗い流して下さい。

塗った後の注意

- お薬を塗ってから数分間乾かして下さい。また、塗った場所は1時間以内に洗淨しないで下さい。塗った直後は塗った場所を他人に触れさせないで下さい。
- このお薬はアルコールを多く含んでいるため、塗った後は十分換気を行い、お薬が乾くまで火気あるいは喫煙を避けて下さい。
- 保湿クリーム、日焼け止めクリームはお薬を塗った場所に同時に使用しないで下さい。

1時間経ってから!



保管上の注意

- お子さまの手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる際にもお子さまが誤って触れない(塗らない、口にしない)ように注意して下さい。
- 車の中や直射日光の当たる場所など、高温を避けて保管して下さい。

その他の注意

- 飲用しないで下さい。

なにか異常が認められた場合にはお薬の使用を中止し、すぐ医師にご相談下さい。
その他、このお薬及びホルモン補充療法に関するお問い合わせは担当の医師または薬剤師におたずね下さい。

● 医療機関名

更年期障害についての詳しい情報については、右の資料もご参照ください。

患者様向け資料
更年期障害とつきあうために
—病態と治療—



患者様向け資料
私の体のこと、ちゃんと知りたい
更年期障害



ディビゲル®1mgを 処方された患者さんへ

- 更年期障害などに伴うほてりや発汗の症状を改善するお薬です。
- ゲル状の女性ホルモンのお薬です。
- 皮膚を介して有効成分が全身に循環します。
- 持ち運びが簡便な分包品です。

銀色の小袋

1包に1回(1日)分ずつ入っています。

1回使い切り



原寸大



● : 塗る部分

左右どちらかのふとももか下腹部の
いずれか1箇所に塗ってください

塗り方については中面をご覧ください。

オリオンファーマ・ジャパン株式会社

ディビゲル®1mgの塗り方

1 開封する

お薬が入っている小袋を図のようにタテに持ち、切れ目に沿って完全に切り取って下さい。

- ◆あらかじめお薬を塗る前に手をよく洗い、お薬を塗る場所をよく拭いて、水分や汚れを十分に取り除いて下さい。
- ◆なるべく毎日同じ時間に塗るようにして下さい。

2 しぼり出す

左右どちらかの太もも、または下腹部に直接、またはお薬を手にとって、中のお薬をすべてしぼり出して下さい。

- ◆お薬を塗る場所は、なるべく日ごとに替えることをお勧めします。

3 塗り広げる

速やかに、400cm²程度(この紙の緑枠に囲われた面積に相当)に均一に塗り広げて下さい。

- ◆十分な効果を得るために、塗り広げる面積をお守り下さい。
- ◆塗り広げたら、こすらずに自然に乾かして下さい。
(強くこすりすぎると消しゴムのカスのようにポロポロとはがれることがあります。)
- ◆お薬を塗った後は手をよく洗って下さい。
- ◆乾いてから衣服を着て下さい。
- ◆保湿クリーム、日焼け止めクリームはお薬を塗った場所に同時に使用しないで下さい。お薬が乾いた後でご使用下さい。

この紙の緑枠に囲われた面が
400cm²になります。

